

令和4年度 第1回 沖縄県土木建築部海岸防災課所管の公の施設に係る指定管理者制度運用委員会
令和3年度指定管理者モニタリング実施結果の検証

1 日 時:令和4年7月29日(金) 9:27~10:05

2 場 所:県庁11階第4会議室

3 出席者:4人(委員4人)

Juan Jose Castro(カストロ ホン ホセ) 委員長(琉球大学工学部教授)

下郡 みず恵 委員(税理士)

嘉陽 恵美子 委員((株)ハルス建築環境設計 副社長)

石川 裕憲 委員(うるま市観光物産協会 理事長)

事務局 (沖縄県海岸防災課職員 3名)

4 議事事項:令和3年度指定管理者モニタリングの実施結果の検証について(安座真海浜公園)

5 安座真海浜公園 議事概要(○委員、●事務局)

- 自主事業収入の内、物産館会計の特別会計より借入となっている他会計繰入金は、もう使わないということか。【資料2の6頁】
- 年度末に物産館会計の特別会計より繰り入れたのは、令和3年度期首残高マイナス分を相殺し、正味財産期末残高をゼロにするために繰り入れる必要があったと聞いている。
- 必要な修繕積立金を積み立てていた訳ではないのか。
- 修繕積立金は積立ててない。

- 維持管理業務の防災・防犯対策について、定期的に防災訓練を実施していると思うが、AEDを操作できる職員は常に配置されているか。【資料2の1頁】
- AEDは、リースで常備しており、毎年、常に使用できるよう年に1回は点検をしている。定期訓練は、11月の県防災訓練と同時に実施し、AEDの取扱いや操作方法の実技なども行っている。
- 対応可能であれば、AED設置表示と併せて、指定管理者職員に消防の講習会を受講していただき、AEDを使用できる職員が配置されている旨掲示して頂きたい。

- 現在も続いている軽石の被害について、指定管理者撤去していると思うが、撤去費用などは県からの助成金があるのか。
- 環境省の「海岸漂着物地域対策推進事業」を活用し、海岸を所管する土木事務所が、軽石の回収等を行っている。当該海浜公園は、南部土木事務所と南城市が協力して令和3年3月に回収した。
- 指定管理者においては、限られた予算の中、協定書に規定された園内の美化・清掃業務により、できる範囲で少しずつ集めている。
- 宇堅海浜公園についても、所管する土木事務所に予算が配分されているということか。
- その通りである。

- コロナ禍での施設維持管理について指定管理者は大変よくやっていると思う。
自主事業であるドッグランは、犬の糞や排尿など衛生面で配慮が必要と思われるが、公園のどの場所でおこなっているのか。
- 自主事業計画で承認手続きしており、東側更衣室棟と浄化槽機械室の間の芝生、緑地帯の範囲を簡易フェンスで囲い、海浜に犬を入れることも禁止した上で実施している。
- 衛生面で保健所からの指導もあり、バーベキュー等の実施時期と場所が重ならないような配慮や、バーベキュー利用者と重複する場合は、管理事務所右側の芝生エリアで行うなどの対応をとっている。
- ドッグランの要望や需要があれば、固定して実施してはどうか。
- 現指定管理者にも取り組むよう促していきたい。

- 委員からいただいた意見を、今後の管理運営に反映していきたい。

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	中城湾港安座真海浜公園	対象年度	令和3年度
------	-------------	------	-------

【 目 次 】

I.	履行確認		
1.	維持管理業務	1
	(1) 清掃		
	(2) 保守・点検		
	(3) 保安・警備		
	(4) 小規模修繕		
	(5) 備品購入		
	(6) 防犯・防災対策		
	(7) 料金徴収業務		
2.	運營業務	2
	(1) 利用実績		
	1) 利用者数等（又は入居率等）		
	2) 施設稼働率		
	3) 教室・イベント等参加者数		
	(2) 運営企画		
	(3) 受付・接客		
	(4) 広報		
	(5) 情報管理		
3.	自主事業	4
II.	サービスの質の評価	5
	1. 維持管理業務		
	2. 運營業務		
	3. 自主事業		
	4. 総合評価		
III.	サービスの安定性評価(財務状況)	6
	1. 事業収支		
	(1) 収入		
	(2) 支出		
	2. 経営分析指標		
IV.	総合評価	9
	1. 目標		
	2. 評価結果		

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	中城湾港安座真海浜公園	対象年度	令和3年度
指定管理者	一般社団法人 南城市観光協会 指定期間:平成29年4月～令和4年3月	所管課	土木建築部 海岸防災課

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
ゴミ回収、緑地等の草刈り、砂浜・トイレ・シャワー室等の清掃	○	○ (ゴミ回収)	事業計画のとおり実施	事業報告書のとおりであることを確認	整合性がとれている。	今後も適切な衛生管理に努めること

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
定期的に施設内の設備を点検	○	○ (浄化槽維持管理)	事業計画のとおり実施	事業報告書のとおりであることを確認	整合性がとれている。	今後も適切な保守・点検に努めること

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
定期的に施設内を巡回警備	○	○ (夜間巡回警備)	事業計画のとおり実施	事業報告書のとおりであることを確認	整合性がとれている。	今後も適切な保安・警備に努めること

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
定期的な巡回により修繕箇所が見つかった場合は的確に対応する	○		事業計画のとおり実施	事業報告書のとおりであることを確認	整合性がとれている。	今後も緊急性、安全性を考慮した適切な修繕を行うこと

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
必要な事務用・維持管理用備品の購入	○		購入なし	事業報告書のとおりであることを確認	整合性がとれている。	高額備品の購入は、必要性やコストを検討のうえで行うこと

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
監視員の配置、定期的な防災訓練、危険生物防止ネットや救護用具(レスキューボート、AED等)の設置	○	○ (夜間巡回警備)	事業計画のとおり実施	事業報告書のとおりであることを確認	整合性がとれている。	今後も適切に防犯・防災対策をとること

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
シャワー料金、駐車場料金の徴収を行う	○	○ (駐車場料金)	事業計画のとおり実施	事業報告書のとおりであることを確認	整合性がとれている。	今後も適切に利用料金を徴収すること

※維持管理業務については、必要に応じて項目を追加・削除して記入して下さい。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

1. 維持管理業務 取組改善案	閉園中も観光協会職員による巡視、ライフガードを常駐とし遊泳禁止の周知やコロナウイルス感染症対策の注意喚起を行い安全管理に努めた。草刈りや清掃等はビーチ職員や観光協会職員のサポートで実施し、施設の維持管理に努めた。2月以降は指定管理の引継ぎ業務を実施、音響機器やシャワー機器の取り換えや、鍵の取り換えや破損個所の修理等の修繕作業等も実施し、スムーズな引継ぎができるよう円滑な調整や準備作業を心掛けた。
--------------------	---

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		令和2年度 実績	事業計画 (目標値)	令和3年度 実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
利用者数	個人利用者数	18,896	50,200	10,893	58%	22%	新型コロナウイルス感染症の影響により、5月24日より臨時休園となり、7月に2日間の開園、以後10月9日まで臨時休園となった。(海開きは4月29日・今期の遊泳可能日数は42日間) 殆どの遠足やビーチパーティーは中止となった、県内学校の遠足は5校、(4月以外はBBQはせず弁当対応)
	団体利用者数	4,608	7,600	3,632	79%	48%	
	計	23,504	57,800	14,525	62%	25%	

評価(①利用状況)

—

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

[1] 入居率等 ※利用者数等で測れない施設は「1) 利用者数」に代えて記載

	α-1年実績	事業計画 (目標値)	α年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
入居率						

入居率等を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価(①利用状況)

—

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

2) 施設稼働率

	令和2年度 実績	事業計画 (目標値)	令和3年度 実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
平均稼働率	68%	95%	61.0%	89.71%	64%	新型コロナウイルス感染症の影響により、5月24日より臨時休園となり、7月に2日間の開園、以後10月9日まで臨時休園となった。(海開きは4月29日・今期の遊泳可能日数は42日間)となり、稼働日数と利用者が激減した。
平日・土日祝日別 稼働率	平日68.2% 土日祝日 68.9%	平日95% 土日祝95%	平日59% 土日祝日63%	平日86.5% 土日祝日 91.4%	平日62.1% 土日祝日 66.3%	

施設稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価(①利用状況)

—

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

3) 教室・イベント等参加者実績

	内容	令和2年度実績	事業計画(目標値)	令和3年度実績	整合性の検証		現状分析・課題
					前年比	計画比	
イベント	海開きフェスティバル	0	4,000	0	0%	皆減	コロナ禍のため中止
	ビーチクリーン	0	20	50	皆増	250.0%	ちりひろゆんプロジェクト
	元旦初日の出	855	500	0	皆減	皆減	コロナ禍のため中止
	学校遠足	400	1,500	1,181	295%	79%	県内中学校・高校計5校
	修学旅行、研修会	282	400	21	7%	5%	国際青少年研修会
	星空映画祭	200	100	0	皆減	皆減	コロナ禍のため中止
	BBQ、マリンスポーツ、キャンプ他イベント	82	80	528	644%	660%	
	ビーチバレー	509	100	80	16%	80%	プロ選手の自主トレ関連イベント
	グランドゴルフ大会	0	100	47	皆増	47%	
	南城市新春マラソン大会	0	300	0	0%	皆減	コロナ禍のため中止
ドックラン	2,280	500	1,725	76%	345%	オフシーズン土日祝祭日の開催	
計		4,608	7,600	3,632	79%	48%	

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開館日数〉	221日	事業報告書のとおりであることを確認	整合性がとれている。	<p>コロナウイルス感染症の影響により、5月24日より臨時休園となり、7月に2日間の開園、以後10月9日まで臨時休園となった。(海開きは4月29日・今期の遊泳可能日数は42日間) 殆どの遠足やビーチパーティーは中止となった、県内学校の遠足は5校、(4月以外はBBQはせず弁当対応)11月以降はコロナウイルス感染症対策を行い、オープンウォータースイム大会やマルシェ等のイベントが実施できた。ドッグランは実施時期を早め、11月～3月に実施、利用者から好評を得ることができた。閉園中も観光協会職員による巡視、ライフガードを常駐とし遊泳禁止の周知やコロナウイルス感染症対策の注意喚起を行い安全管理に努めた。10月15日頃から軽石が漂着し年度末までのマリンスポーツ受入は中止となった。</p>
〈開館時間〉	4/1～5/23 9:30～18:30	事業報告書のとおりであることを確認	整合性がとれている。	
	7/17～10/31 9:30～18:30	事業報告書のとおりであることを確認	整合性がとれている。	
	11/1～3月31日 9:30～18:00	事業報告書のとおりであることを確認	整合性がとれている。	
	草刈り等の環境整備を重点的に行った。台風の影響が少なく砂浜はきれいな状態が維持できた。危険箇所の修繕等を行った。	事業報告書のとおりであることを確認	整合性がとれている。	

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体(該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
丁寧な対応を心がけ、予約、連絡ミスをしない	○	○(売店)	事業計画のとおり実施できた	事業報告書のとおりであることを確認	整合性がとれている。	利用者に対してスタッフが丁寧に対応しており、今後もより良い対応を心がけること

(4) 広報

事業計画	実施主体(該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
HP作成、SNS(インスタ、フェイスブック)掲載、パンフレット作成・配布、垂れ幕の設置	○		事業計画のとおり実施	事業報告書のとおりであることを確認	整合性がとれている。	集客増に向けて、HP更新及びパンフレットの配布先を工夫するなど効果的な広報に努めること

(5) 情報管理

事業計画	実施主体(該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
予約台帳等の個人情報を見えないようにする。	○		事業計画のとおり実施した	事業報告書のとおりであることを確認	整合性がとれている。	トラブルなどは特に発生しておらず、引き続き適切な管理に努めること

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
バーベキュー	○		バーベキュー食材の販売、器材のレンタル	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている。	今後も適切な接客対応に努めること。
マリンスポーツ体験		○	バナナボート・シュノーケル等	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている。	今後も安全に配慮したサービスを提供すること。
レジャー用品レンタル	○		パラソル等のレンタル	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている。	今後も安全に配慮したサービスを提供すること。
売店		○	飲物、軽食等の販売	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている。	顧客ニーズ対応に努め、今後も適切なサービス提供すること。
自動販売機	○		飲料自動販売機を設置	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている。	品切れ等に留意し、今後も適切なサービスを提供すること。
施設使用料	○		バレー・サッカーコート等貸出	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている。	今後も適切に安全に配慮したサービスを提供すること。
ドッグラン	○		閑散期に実施	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている。	事業周知や顧客ニーズ対応に努め、閑散期の集客効果を高めること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	<p>コロナウイルス感染症の影響により、5月24日より臨時休園となり、7月に2日間の開園、以後10月9日まで臨時休園となった。(遊泳可能日数は42日間)休園期間中(遊泳禁止)は、ビーチスタッフ及び観光協会職員の巡回やライフガードによる巡回と放送による注意喚起を行い安全管理に努め、施設清掃や草刈り等の作業を実施し施設の維持管理に努めた。休園に伴い、雇用調整助成金や支援金等を活用し収支の健全化を図った。ドッグランを実施を1ヶ月早め11月から3月迄開催、昨年と同様の利用者数と売上を達成。</p>
-----------------------------	---

II. サービスの質の評価

評価項目	第三者(利用者等)評価				指定管理者自己評価	現状分析・課題
	令和2年度評価	令和2年度目標	令和3年度評価			
維持管理業務 施設・設備管理(シャワー、トイレ)	〈満足度〉50% (※1) ・満足0% ・やや満足50% ・やや不満42% ・不満8%	〈満足度〉70% (※1)	〈満足度〉100% (※1) ・満足80% ・やや満足20% ・やや不満0% ・不満0%	—	施設は古い、清潔感を心がけて清掃している。令和2年度よりトイレトペーパーを設置している。	利用者からは、施設は古い、清掃はされていて使いやすい、身障者トイレが使いやすいとの意見もある。団体利用時の机の設置等の対応が良いと、スタッフ対応の評判も良い。トイレトペーパーは令和2年7月から無料化を実施しており、改善要望に適切に対応されている。
運営業務 接客対応	〈満足度〉100% (※1) ・満足50% ・やや満足50% ・やや不満0% ・不満0%	〈満足度〉70% (※1)	〈満足度〉100% (※1) ・満足93% ・やや満足7% ・やや不満0% ・不満0%	—	事務所、受付ではコロナウイルス感染症対策を実施している。有線放送の感染症対策応援、注意喚起特集等の放送を実施。マリンスポーツの利用はほとんどなかった。	引き続き丁寧な接客対応、コロナ感染症対策の実施に努めること。
			(改善要望)・特になし。			
施設・設備(BBQ会場、ビーチ)	〈満足度〉100% (※1) ・満足75% ・やや満足25% ・やや不満0% ・不満0%	〈満足度〉70% (※1)	〈満足度〉100% (※1) ・満足75% ・やや満足25% ・やや不満0% ・不満0%	—	環境整備を重点的に行った。BBQの実施はかなり少なかった。	施設内を清潔に保ち、整備については定期的に点検を行うなどトラブル防止に努めること。危険箇所においては、指定管理者と県で共有し、改善方法及び処理について適宜対応していく。
			(改善要望)・特になし。BBQができてよかった。 ・海に不慣れな子供でも、初めてでも使いやすいかった。			
自主事業	〈満足度〉84% (※1) ・満足17% ・やや満足67% ・やや不満17% ・不満0%	〈満足度〉70% (※1)	〈満足度〉100% (※1) ・満足100% ・やや満足0% ・やや不満0% ・不満0%	—	BBQ実施ができない場合の遠足での弁当持ち込みを実施した。BBQの実施自体が少なかった。	自主事業で最も売上実績を占めるBBQは、受付時にコロナ関連注意事項や感染拡大ガイドラインに留意する様に促す。
			(改善要望)・特になし。遠足が実施できてよかった。			
総合評価 (各評価項目の平均)	〈満足度〉83.5%	〈満足度〉70% (※1)	〈満足度〉100%	評価 (②満足度) —	コロナウイルス感染症大差を実施し営業を行った。BBQ会場の利用の仕方を改善し、遠足の弁当対応などを実施。その他団体は平張りテントを使用してもらいソーシャルディスタンスの維持を心掛けた。	施設の清潔さやスタッフ対応の良さ、海がきれいとの意見があり、顧客満足度の高さがうかがえる。今後とも満足度の維持・向上のため、創意工夫に努めること。

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定して下さい。
※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均
各評価項目においてはそれぞれの満足度
S : 90%以上
A : 80%以上、90%未満
B : 70%以上、80%未満
C : 70%未満

II. サービスの質の評価 取組改善案	施設・設備管理、接客対応等どの業務においても、改善要望に可能な限り適切に対応されている。今後も顧客満足度の向上を図るため、施設の故障が生じた場合や改善要望がある場合は迅速に対応する等、顧客満足度の向上及び顧客ニーズを捉えたサービスの提供に努め、次の指定管理者へフィードバックさせていく。
------------------------	---

Ⅲ. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 事業収支

(1) 収入

収入項目		令和2年度 実績	事業計画	令和3年度 実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
利用料金 収入	駐車場	1,467,900	3,500,000	647,700	44.1%	18.5%	1台500円
	シャワー料	536,400	1,350,000	119,000	22.2%	8.8%	1回200円
	計	2,004,300	4,850,000	766,700	38.3%	15.8%	
指定管理料		—	—	—	—	—	利用料金制のため
自主事 業収入	バーベキュー(器材・食材等)	3,341,220	11,000,000	966,140	28.9%	8.8%	
	レジャー関係備品レンタル料等	534,400	1,900,000	156,300	29.2%	8.2%	
	マリンスポーツ体験料	1,320,500	5,200,000	358,500	27.1%	6.9%	
	店舗使用料	320,741	600,000	135,198	42.2%	22.5%	売店
	トイレトーパー	0	0	0	0.0%	0.0%	令和2年度より無料化
	自動販売機	265,799	300,000	197,187	74.2%	65.7%	
	施設使用料	125,200	430,000	283,600	226.5%	66.0%	写真撮影ロケによる施設使用等
	台風被害復旧、施設修繕費	6,619,250	0	7,696,000	116.3%	皆増	冬期季節風飛砂被害復旧、浄化槽 設備修繕、シャワー修繕
	繰越金	0	0	0	0.0%	0.0%	
	他会計繰入金	0	1,000	5,175,142	皆増	517514.2%	物産館会計より借入(借入金扱い) 会計閉鎖により他会計繰入金へ計 上
	地方創生臨時交付金(県)	5,585,000	0	3,889,000	69.6%	皆増	新型コロナウイルス感染症対応地方創 生臨時交付金(指定管理料追加費用)
	雇用調整助成金(国)・応援支 援金(南城市)	2,545,637	0	3,297,440	129.5%	皆増	
	うちなーんちゅ応援プロジェクト 協力金(県)	0	0	5,240,000	皆減	皆増	飲食店支援金(県)
	借入金	0	1,000	0	皆減	0.0%	
雑収入	798,076	782,000	775,194	97.1%	99.1%	ドッグラン、ロッカー手数料、ゴミ袋等	
イベント事業費	0	3,000	0	皆減	0.0%	まつり協賛金(コロナ禍により中止の ため減)	
計	21,455,823	20,217,000	28,169,701	131.3%	139.3%		
合計(A)		23,460,123	25,067,000	28,936,401	123.3%	115.4%	
参考:台風被害復旧等を除いた額		16,840,873	25,067,000	21,240,401	126.1%	84.7%	
〈現状分析・課題〉							
<p>コロナ禍による休園が相次ぎ、利用料金収入は前年度比38.3%と減少、自主事業収入は、BBQ収入が前年比28%と大きく落ち込んだが、他会計からの繰り入れや、国・県・市からの助成金を活用した結果、前年度比126% (県からの災害復旧費用を除く)となった。今後は、利用者増及び施設利用者のサービス向上を図るために、これまでのノウハウなども新指定管理者へフィードバックしていく必要がある。</p>							

(2) 支出 (指定管理業務)

支出項目		令和2年度 実績	事業計画	令和3年度 実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項
人件費		6,124,658	6,290,000	7,089,238	116%	113%	職員4人(給与、賞与、交通費、法定福利費)
需用費		2,231,172	2,788,000	2,025,091	91%	73%	休園に伴う需要費の削減 ・消耗品費258千円(トナー代) ・燃料費115千円(草刈機用) ・光熱水費1,652千円(シャワー水)
役務費		680,143	558,000	414,626	61%	74%	休園による通信運搬費の削減 ・通信運搬費216千円(電話、ネット 等) ・手数料19千円(振込等) ・保険料179千円(施設賠償責任保 険)
委託料		5,161,205	7,910,000	6,757,942	131%	85%	休園に伴う監視員配置等による委託 業務量の増 ・ビーチ監視業務 5,057千円 ・塵芥収集業務 240千円 ・浄化槽管理 939千円 ・水道検査18千円 ・駐車場管理 173千円 ・夜間警備 330千円
使用料及び賃借料		391,296	453,000	373,488	95%	82%	PC・電話機及び草刈機リース、漁業 権海域使用料等
修繕料		87,000	100,000	1,521,300	1749%	1521%	指定管理者修繕(ビーチ外灯、軽ト ラ修理)
公租公課		263,382	456,000	6,001	2%	1%	自動車税等
その他(台風被害復旧費用立替金)		6,619,250	0	7,696,000	116%	—	台風被害復旧、施設修繕費(県負 担)
合計		21,558,106	18,555,000	25,883,686	120%	139%	
参考:台風被害復旧費用立替金を除いた 額		14,938,856	18,555,000	18,187,686	122%	98%	

(2) 支出（自主事業）

支出項目	令和2年度実績	事業計画	令和3年度実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項
人件費	0	1,000	0	0%	0%	
賃金	0	0	0	0%	0%	
報酬費	11,137	0	0	皆減	0%	
旅費	0	0	0	0%	0%	
交際費	10,000	0	0	0%	0%	
需用費	1,478,628	3,977,000	371,581	25%	9%	BBQ関連消耗品、食材費等
役務費	0	2,000	0	0%	0%	
委託料	1,159,325	2,518,000	250,425	22%	10%	イベント、マリトレジャー関連
使用料及び賃借料	0	1,000	0	0%	0%	
原材料費	0	0	0	0%	0%	
備品購入費	0	0	0	0%	0%	
修繕費	0	0	0	0%	0%	
負担金	0	0	5,000	0%	0%	レンタカー協会会費
公租公課	165,320	2,000	0	0%	0%	
その他	0	11,000	0	0%	0%	償還金、利子、その他予備費
合計	2,824,410	6,512,000	627,006	22%	10%	
合計(指定管理料+自主事業)(B)	24,382,516	25,067,000	26,510,692	109%	106%	
参考:台風被害復旧費を除いた額	17,763,266	25,067,000	18,814,692	106%	75%	

〈現状分析・課題〉

指定管理業務の支出については、経年劣化による外灯の補修など修繕費が増となっている。自主事業は、前年度比22%となっており、休園に伴う経費を抑えた運営となっている。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

2. 経営分析指標

評価指標	令和2年度実績	事業計画	令和3年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	-922,393	0	2,425,709	263%	-75%	台風被害復旧費用補填金を除く
収益率 (事業収支(C)/収入合計(A))	-5.48%	0.00%	11.42%	209%	皆増	台風被害復旧費用補填金を除く
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	11.90%	19%	3.61%	30%	18.7%	台風被害復旧費用補填金を除く
人件費比率 (人件費/支出(B))	34.48%	25%	37.68%	109%	150.2%	台風被害復旧費用補填金を除く
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	35.58%	42%	37.25%	105%	251.65%	台風被害復旧費用補填金を除く
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)	756	434	1295	171%	0.40%	台風被害復旧費用補填金を除く
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)	-	-	-	-	-	指定管理料なし

〈現状分析・課題〉

コロナウイルス感染症の影響により、5月24日より臨時休園、7月に2日間のみ開園し、以後10月9日まで臨時休園となった。また、10月15日頃からは軽石が漂着し年度末までマリンスポーツが中止、遊泳可能日数42日間稼働日数と利用者が激減した。そのため、4月～7月の県内小中学校の遠足BBQ、9月以降の大学生サークル、県外修学旅行等(マリンスポーツ)の実施が不可能となり大きな影響があったが、ドッグランの実施を1ヶ月早め11月から3月迄開催、昨年と同様の利用者数と売上を達成した。事業収支の健全化を図るため、雇用調整助成金や支援金等の申請、運営経費の削減に努めた。今後は、利用者増及び施設利用者のサービス向上を図るために、これまでのノウハウなども新指定管理者へフィードバックしていく必要がある。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

評価(③財務状況)

-

【評価基準(③財務状況)】

収益率(事業収支/収入合計)

A: 0%以上

B: -5%以上、0%未満

Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	<p>コロナ禍の中、事業収支は、昨年度より改善され、2,425,709円の黒字となっている。利用料金比率が3.6%と、管理運営費の大部分を自主事業収入によってまかなわれている。</p> <p>自主事業の一つである「ドッグラン」の実施を1箇月早め11月から3月まで開催、昨年度と同様の利用者数と売上を達成した。</p> <p>今後は、施設利用者のサービス向上を図るために、これまでのノウハウなども新指定管理者へフィードバックしていく必要がある。</p>
----------------------------------	---

※「Ⅲ. サービスの安定性評価(財務状況)」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(R3年度)の主な取組改善案を記入してください。

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入－支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支／収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入／収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置が確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出／利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料／利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	2020(R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	備考	
成果指標	①利用状況	利用者数	57,600	57,800	58,000	60,000	
	②満足度	満足度	60%	70%	80%	85%	
財務指標	③財務状況	収益率	1%	1%	2%	3%	

2. 評価結果

評価項目	評価指標	令和2年度実績	事業計画(目標値)	令和3年度実績	前年比		計画比	現状分析・課題	評価	取組改善案	令和4年度目標値
					前年比	計画比					
成果指標	①利用状況	利用者数	23,504	57,800	14,525	62%	25%	コロナ禍による休園のため、イベントなど多数中止となり、前年度と比較して約半分まで利用者が激減した。	—	今後は、地元自治体、観光団体等と連携したイベント開催を模索するなど、修学旅行や遠足等の学校行事の誘致に努めることについて、次の指定管理者へ引き継いでいくこと。	58,000
	②満足度	満足度	83.5%	70%	100%	120%	143%	施設の清潔さやスタッフ対応の良さ、海がきれいとの意見があり、顧客満足度の高さがうかがえる。	—	今後も、顧客満足度の向上及び顧客ニーズを捉えたサービスの提供に努めるべく、次の指定管理者へフィードバックさせていく。	80%
財務指標	③財務状況	収益率	-0.28%	1%	11.42%	4079%	1142%	ドッグランの実施を1ヶ月早め開催、国の雇用調整助成金、県地方創生臨時交付金及び市支援金等の支援を受けつつ、人件費の抑制など管理費など削減を行い、事業収支が改善し、黒字となっている。	—	計画したイベントの確実な実施及び拡充と、オフシーズンの新たな事業の検討など、収入増につなげる方策の検討について次の指定管理者へフィードバックさせていく。	2%
活動指標	④重点取組事項	安心安全 利便性向上 経費節減	鉄板購入 BBQ料金 変更 弥生会計 導入 Airレジの 導入 ポケット 導入	安心安全 業務効率 化 収益率UP	Airレジの 活用 ポケット の活用 弥生会計 との連動			コロナ対策として、Airレジを活用した非接触の決済方法の推進、ポケットを活用した多言語での注意喚起を実施。今年度はAirレジと弥生会計と連動させ、経理業務の効率化を行った。	—	接客業務や、経理業務の効率化において、様々な対策を導入し、経費節減や利便性、職員の負担減に努めている。今後も利用者が安心して楽しめるように適切な対応に努めること。	満足度向上 安心安全 堅忍持久

総合評価	<p>コロナウイルス感染症の影響により、特措法に基づく緊急事態措置のため、オフシーズンの間休園となり、遠足やバーベキュー、マリンレジャーは殆ど中止となった。そのため維持管理費の捻出が厳しい状況となったが、県臨時交付金による指定管理料や雇用調整助成金など様々な助成金を活用するなど工夫し、最終的に財務を黒字化することができた。</p> <p>11月以降はコロナウイルス感染症対策を行い、オープンウォータースイム大会やマルシェ等のイベントやドッグランを実施し、利用者の利便性向上に寄与した。</p> <p>休園中も職員による巡視、ライフガードを常駐させ、遊泳禁止の周知やコロナウイルス感染症対策の注意喚起を行い安全管理に努めた。また草刈りや清掃等はビーチ職員や観光協会職員のサポートで実施し、施設の維持管理に努め、公の施設を適正に管理している。2月以降は指定管理の引継ぎ業務を実施、スムーズな引継ぎができるよう円滑な調整を実施し、指定管理運営業務を適切に実施していることを確認した。</p>
------	---

※「現状分析・課題」「取組改善案」は6-I~IIIから転記する。

※「R2目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

②満足度

総合評価における満足度（各評価項目の平均値）

S : 90%以上

A : 80%以上、90%未満

B : 70%以上、80%未満

C : 70%未満

③財務状況

収益率（事業収支／収入合計）

A : 0%以上

B : -5%以上、0%未満

C : -5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

S : 目標を大きく上回る

A : 目標を概ね達成

B : 目標を下回る

C : 目標を大きく下回る

【総合評価基準】

総合評価基準	
S	40点以上 かつ各評価項目においてC評価がないこと
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

【各評価項目点数】

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	—	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

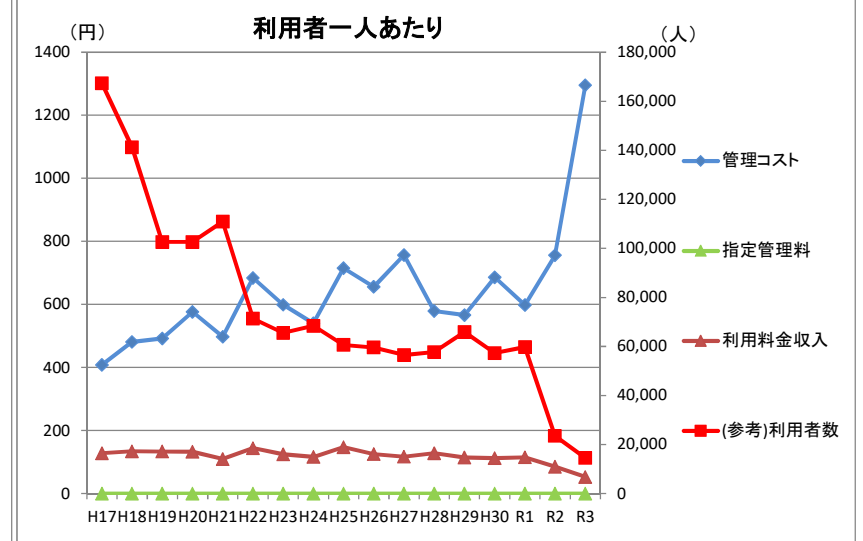
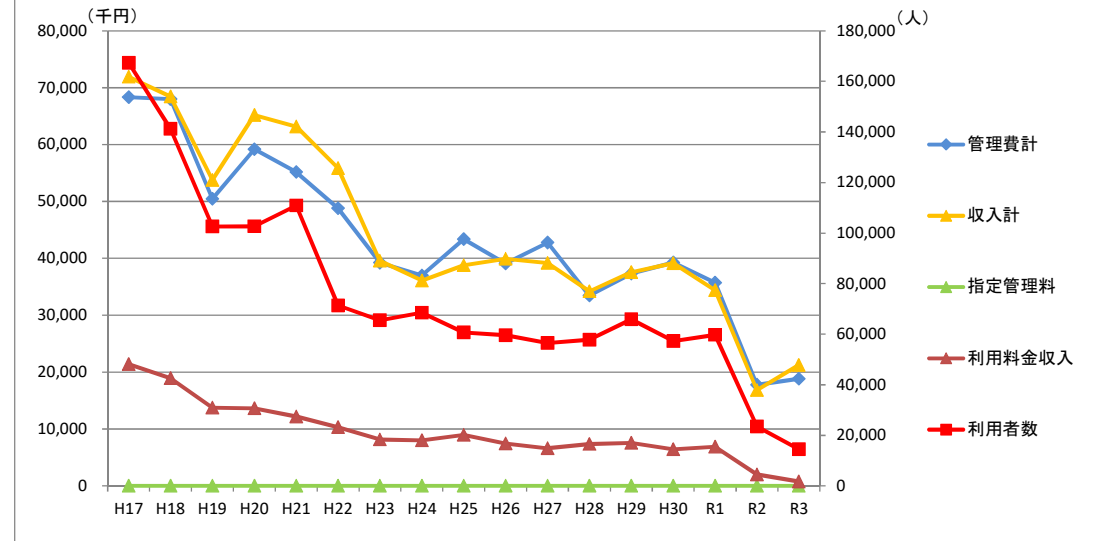
休園期間が長期化したことを踏まえ、令和3年度実績(令和4年度実施)に対するモニタリングシートの各評価欄については、「—」表記とする。
また総合評価欄については評価を付さず、総合評価を定性的表現により記載する。
【行政管理課決定通知(R4.7.8)】

施設名称: 中城湾港安座真海浜公園

※南城市(～H22)の収支については「累積」となっている。

指標			旧知念村(管理委託)	南城市(H17.12月まで旧知念村)					南城市			(社)南城市観光協会			(一社)南城市観光協会			(一社)南城市観光協会						
成果指標	利用者数	目標	単位	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3		
		実績	人	148,423	163,552	167,335	141,283	102,602	102,661	110,939	71,394	65,493	68,453	60,646	59,550	56,516	57,768	65,887	57,265	59,751	23,504	57,000	57,600	57,800
		目標比																						
	H17比						84%	61%	61%	66%	43%	39%	41%	36%	36%	34%	35%	39%	34%	36%	14%	9%		
満足度		%								86%		82%	91%	85%	84%	87%	81%	68%	54%	85%	83%	100%		
財務指標	指定管理料	千円				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		県負担割合(指定管理料/管理費計)	%																					
		利用料金収入	千円			21,401	18,934	13,726	13,629	12,176	10,305	8,163	7,993	8,931	7,457	6,601	7,382	7,543	6,417	6,867	2,004	767		
	収入計	千円			71,901	68,443	53,779	65,211	63,171	55,869	39,547	36,087	38,785	39,904	39,182	34,194	37,578	39,156	34,385	16,841	21,240			
	管理費計	千円			68,336	67,985	50,447	59,151	55,157	48,806	39,236	37,000	43,387	39,061	42,755	33,464	37,284	39,267	35,732	17,763	18,815			
	収支	千円			3,565	458	3,332	6,060	8,014	7,063	311	-913	-4,602	843	-3,573	730	170	-111	-1,347	-922	2,425			
	収益率(収支/収入計)	%			5.0%	0.7%	6.2%	9.3%	12.7%	12.6%	0.8%	-2.5%	-11.9%	2.1%	-9.1%	2.1%	0.5%	-0.3%	-3.9%	-5.5%	11.4%			
/単位	一人あたり管理コスト	円			408	481	492	576	497	684	599	541	715	656	579	566	686	598	756	1295				
	一人あたり指定管理料	円			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	一人あたり利用料金収入	円			128	134	134	133	110	144	125	117	147	125	117	128	114	112	115	85	53			

※施設毎に、経営状況を分析する上で必要となる指標の加除可



特記事項 ※年度毎の変動について要因分析を記載

R2年度	コロナ禍による休園のため入場者数及び収入が前年度より大きく落ち込んだ。
R1年度	台風の影響が多くBBQやマリンスポーツ等の影響が大きく、収入は前年度比減となっている。
H30年度	利用料金収入は前年度比減となっているが、収入全体は前年度比増となっている。
H29年度	台風の影響でイベントがキャンセルになるなどの要因で収入は前年度比減となっている。
H28年度	自主事業において繁忙期に一部のマリンスポーツを外部へ委託したことにより経費の増となった。

目標設定の考え方 ※目標設定の根拠や考え方などを記載

H30年度	台風の影響により収入が左右されるが、イベントや閑散期の集客で増収に努めたい。
R1年度	台風の影響により収入が左右されるが、イベントや閑散期の集客で増収に努めたい。
R2年度	台風の影響により収入が左右されるが、イベントや閑散期の集客で増収に努めたい。
R3年度	台風の影響により収入が左右されるが、イベントや閑散期の集客で増収に努めたい。

労働条件等自主点検表

施設名称	中城港湾安座真海浜公園（あざまサンサンビーチ）	対象年度	令和3年度
指定管理者名	一般社団法人 南城市観光協会		

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所に○を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

確認事項	指定管理者による確認結果						
<p>1 労働条件の明示 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職（解雇の事由を含む。）については、書面を交付しなければなりません [労働基準法（以下「法」といいます。）第15条]</p>	就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない		
	1	2	3	4	5		
	（3～5については、改善が必要です）						
<p>2 就業規則 就業規則（労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職（解雇の事由を含む。）等、労働条件の具体的細目を定めた規則）を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者（パートタイム労働者を含む。）を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません（法第89条） また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません（法第106条）</p>	常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である					
	作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない			
	1	2	3	4	5		
	（3～5については、改善が必要です）						
<p>3 所定休日 所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません（法第35条）</p>	週休2日制		週休1日制		その他		
	完全（毎週）	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下
	1	2	3	4	5	6	7
	（7については、改善が必要です）						

4 年次有給休暇
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どおりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
1	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

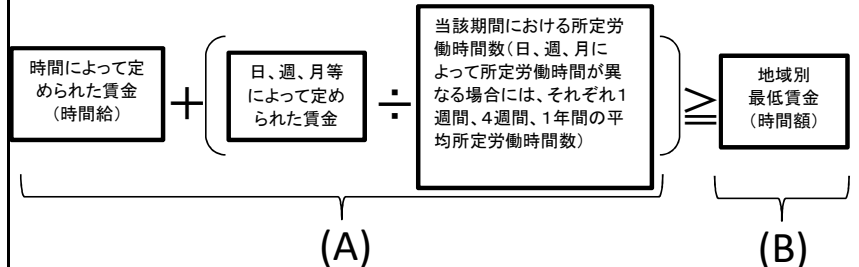
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
1	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険加入従業員数	うち雇用保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	4	4	

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	全員加入している

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(平成〇年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険加入従業員数	うち健康保険未加入従業員数	うち厚生年金保険加入従業員数	うち厚生年金保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	4	2	2	2	2

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	正職員は全員加入している

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	労働時間が4/3未満の為

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(平成〇年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。